

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 クリーニングディスク サビ・ペンキ落し
会社名 株式会社MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 商品お問合せ窓口
電話番号 0120-443-509
FAX番号 0120-289-888
緊急連絡先 所在地と同じ
推奨用途 研磨
SDS作成上の留意点 本SDSは、原料および加工で生じる粉塵等についての情報となります。
整理番号 M230301

2. 危険有害性の要約
化学品のGHS分類

GHS分類に該当するデータは得られていない。

GHSラベル要素

絵表示 GHSに基づく絵表示なし
注意喚起語 GHSに基づく注意喚起語なし
危険有害性情報 GHSに基づく危険有害性情報なし
注意書き
安全対策 必要に応じて、適切な保護具を着用すること。
応急措置 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
保管 換気の良い場所で保管すること。
廃棄 内容物、容器を国際、国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS登録番号
			化審法	安衛法	
炭化ケイ素	55%	CSi2	(1)-174	既存	12070-04-1
2-アミノエタノール・2-(クロロメチル)オキシラン・4, 4'-(イソプロピリデン)ジフェノール重合体	25%	特定できない	—	10-2972	38891-59-7
共重合ナイロン	20%	(C6H10O4. C6H11 NO. C6H16 N2)x	—	—	24993-04-2

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

化審法

優先評価化学物質(法第2条第5項) 炭化ケイ素(政令番号:143)

労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び炭化ケイ素(政令番号:336)(40~50%)
有害物(法第57条の2、施行令
第18条の2第1号、第2号別表
第9)

特定化学物質の環境への第1種指定化学物質(法第2条 炭化けい素(管理番号:667)(55%)
排出量の把握等及び管理 第2項、施行令第1条別表第1)
の改善の促進に関する法
律(令和5年4月1日以降)

4. 応急措置

吸入した場合 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。

眼に入った場合 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。
飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤 情報なし
火災時の特有の危険有害性 燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。

特有の消火方法 消火作業は、風上から行う。
周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。
多量の場合、人を安全な場所に退避させる。
必要に応じた換気を確保する。

環境に対する注意事項 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材 漏出したものを掃き集めて紙袋またはドラムなどに回収する。

二次災害の防止策 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。
滑って転倒する事故を引き起こす可能性があるため、製品の拡散を避ける。
漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取扱い及び保管上の注意
取扱い

技術的対策

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

安全取扱注意事項

情報なし

接触回避

『10. 安定性及び反応性』を参照。

衛生対策

取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

安全な保管条件

換気の良い場所で保管すること。

安全な容器包装材料

情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
		日本産衛学会	ACGIH
炭化ケイ素	未設定	未設定	未設定
2-アミノエタノール・2-(クロロメチル)オキシラン・4,4'-(イソプロピリデン)ジフェノール重合体	未設定	未設定	未設定
共重合ナイロン	未設定	未設定	未設定

設備対策

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

保護具

呼吸用保護具

必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること。

手の保護具

必要に応じて、適切な保護手袋を着用すること。

眼、顔面の保護具

必要に応じて、適切な眼の保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

必要に応じて、適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

形状

固体

色

固体

臭い

黒

融点/凝固点

無臭

沸点又は初留点及び沸点

データなし

範囲

データなし

可燃性

データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

下限

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

データなし

動粘性率

データなし

データなし

溶解度
n-オクタノール／水分配
係数(log 値)
蒸気圧
密度及び／又は相対密度

水に不溶
データなし
データなし
データなし

相対ガス密度
粒子特性

データなし
データなし

10. 安定性及び反応性 反応性

化学的安定性
危険有害反応可能性
避けるべき条件
混触危険物質
危険有害な分解生成物

混触危険物質との接触は、分解その他の化学反応を引き起こす可能性がある。
適切な操作および保管条件下で安定である。
情報なし
混触危険物質、熱、炎、火花。
強酸化剤
通常の保管および使用条件下では、危険な分解生成物が生成することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

経口
経皮
吸入

データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
(急性毒性(吸入:気体))
GHS定義による気体ではない。
(急性毒性(吸入:蒸気))
データ不足のため分類できない。
(急性毒性(吸入:粉じん、ミスト))
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。

皮膚腐食性／刺激性
眼に対する重篤な損傷性
／眼刺激性

データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
(生殖毒性)
データ不足のため分類できない。
(生殖毒性・授乳影響)
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。

呼吸器感作性
皮膚感作性
生殖細胞変異原性
発がん性
生殖毒性

特定標的臓器毒性(単回
ばく露)

特定標的臓器毒性(反復
ばく露)

誤えん有害性

データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。
データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性 短期(急性)

データなし:共重合ナイロン, 炭化ケイ素, 2-アミノ
エタノール・2-(クロロメチル)オキシラン・4, 4'-
(イソプロピリデン)ジフェノール重合体
分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を
含有するため分類できない。

水生環境有害性 長期(慢性)

データなし:共重合ナイロン, 炭化ケイ素, 2-アミノエタノール・2-(クロロメチル)オキシラン・4, 4'-(イソプロピリデン)ジフェノール重合体

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

残留性・分解性
生体蓄積性
土壤中の移動性
オゾン層への有害性

情報なし
情報なし
情報なし
データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。

内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

汚染容器及び包装

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

Regulatory Information by Sea
Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code

Not dangerous goods

Not applicable

Not applicable

国内規制

Regulatory Information by Air
陸上規制
海上規制情報
海洋汚染物質
MARPOL73/78附属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

Not dangerous goods

非該当

非危険物

非該当

非該当

特別の安全対策

航空規制情報

非危険物

輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

緊急時応急措置指針番号

重量物を上積みしない。

なし

15. 適用法令

化学品にSDSの提供が求められる3法令の該当

労働安全衛生法(通知対象物質)
毒物及び劇物取締法(毒物・劇物)
特定化学物質の環境への
排出量の把握等及び管理
の改善の促進に関する法
律(令和5年3月31日ま
で)

該当
非該当
非該当

特定化学物質の環境への
排出量の把握等及び管理
の改善の促進に関する法
律(令和5年4月1日以
降)

該当

消防法
適用される主たる国内法令
化審法

非危険物

優先評価化学物質(法第2条第5項)(炭化ケイ素)

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57
条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第
9)(炭化ケイ素)

化学物質排出把握管理促
進法(PRTR法)(令和5
年4月1日以降)

第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1
条別表第1)(炭化けい素)

16. その他の情報

連絡先
参考文献

株式会社MonotaRO
NITE GHS分類公表データ
EU CLP Regulation, AnnexVI

免責事項

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情
報に基づいて作成しておりますが、現時点における
化学又は技術に関する全ての情報が検討されてい
るわけではありませんので、いかなる保証をなすも
のではありません。

又、注意事項は、通常取り扱いを対象としたもの
であります。特殊な取り扱いの場合には、この点の
ご配慮をお願いします。